

学校紹介

創立100周年「 鍛 ～新たな世代へ 100年の想い～」

愛媛県立今治南高等学校

1 はじめに

本校は、住友鉱山四阪島煙害賠償に伴う公益事業資金特別寄付行為に関係があった、今治市及び越智郡波方町他34か町村が組合を設立し、大正15年に組合立越智中学校として開校したことに始まります。全国の中学校で2番目に農業のカリキュラムが導入されたことは、農民の汗と涙の結晶という特異性を持ち、現在は園芸クリエイト科に受け継がれています。昭和24年には現在の校名となり、本年度創立100周年の節目を迎え、27,000人を数える卒業生は全国や地域の各界で活躍されています。



写真1 木造瓦葺の本館と3代目の時計台

2 本校の教育活動

現在本校には、普通科と園芸クリエイト科が設置されており、全校生徒545名が在籍しています。校訓「鍛（きたえる）」、重点努力目標「人格の向上を目指し、自ら学び鍛え、社会に貢献できる生徒の育成～目標達成に向け、積極的な行動と惜しまぬ努力～」のもと、幅広い進路実現をサポートする教育を推進するとともに、自らを鍛え、積極的に課題を解決するチャレンジ精神を培うことを目指しています。また、地域の未来を創造し、地域に貢献できる人材の育成を図っています。

普通科は、四年制大学進学から就職までの幅広い進路希望を実現するために、2年次より探究類型、教養類型、情報・ビジネス類型の3類型に分かれて学習します。多様な進路希望に対応するためにも、探究学習に力を入れています。中でも、しまなみコットンプロジェクトでは、地域課題である農業従事者の高齢化や耕作放棄地の増加などを解決するために、休耕田を活用した高級オーガニックコットン栽培及び関連行事に取り組んでいます。このプロジェクト活動を通して、地域の農業や産業、サプライチェーンなどについて学ぶとともに、地域の魅力を再発見し、貢献できる地域人材の育成を図っています。また、持続可能な消費と生産や気候変動対策などについて学ぶことで、グローバルで多角的な視点を持つ地域人材の育成も目指しています。これ以外にも、本年度より魅力化プロジェクトチームを立ち上げ、国際交流や子ども食堂でのボランティア活動、絶滅危惧植物の保全活動などに取り組んでいます。これらの探究学習活動を通して、普通科での学びの魅力化を図っています。



写真2 コットン苗の植付け

園芸クリエイト科は、園芸生産類型と園芸サービス類型に分かれ、農業の専門的な知識・技術を習得しています。毎年11月3日（文化の日）に開催される菊花展は、園芸クリエイト科の一大イベントで、本年度で74回目を迎えます。生徒と教員が一丸となり、丹精込めて育てた菊を、地域の方々に見ていただくとともに、販売も行っています。開始当初は少なかった菊の種類も年々増え、今では懸崖菊、笠菊、盆栽菊、杉木立菊、福助菊、大懸崖菊など様々あり、見応えがあります。1年生は盆栽菊、2年生は



写真3 菊花展（日高農場）

笠菊、3年生は懸崖菊作りにチャレンジしていますので、ぜひ見に来てください。この他に、小学校や幼稚園との交流活動や地域イベントでの販売実習、地域農林業の魅力PR活動や現場での研修など、地域農業の活性化に取り組んでいます。

部活動にも力を入れており、多くの生徒が部活動に加入し、日々熱心に活動しています。近年ではボート部、卓球部、空手道部、社会体育部（ボウリング）、吹奏楽部、美術部、写真部などが全国大会に出場しています。部活動の中でも、吹奏楽部とボート部を魅Can部に指定しています。吹奏楽部はマーチングに力を入れており、全国大会出場を目指して練習に励んでいます。また、マーチングの魅力を知ってもらうためのイベントを開催したり、地域イベントでの演奏をしたり活発に活動しています。ボート部は、強豪校として長年、全国大会などで優秀な成績を残しており、今年も国民スポーツ大会への出場を果たしました。練習だけでなく、ローイング競技の魅力を体験してもらう活動や地域ボランティアにも参加するなど、幅広く活動しています。



写真4 吹奏楽部イベント演奏の様子

3 創立100周年記念事業

100周年記念テーマとシンボルマークは、全校生徒から募集した中から選考されました。テーマは、「これまで守られてきた校訓『鍛』を、私たちが次の世代へ伝えたい」という思いが込められています。シンボルマークのデザインは、校訓「鍛」の漢字と時計台、100周年をモチーフにしています。

本校創立顕彰事業として、四阪島煙害と本校創立の関係について学ぶために、新居浜市にある日暮別邸記念館を見学しました。職員の方の説明や質疑応答を通して、本校設立の歴史や意義を再確認することができました。



写真5 シンボルマーク航空写真

5月には、シンボルマークを生徒・教員や保護者などと色画用紙を持ってグラウンドに描き、航空写真を撮影しました。今後、記念式典や運動会、文化祭と関連行事が予定されていますが、生徒と教職員が一体となって盛り上げていきたいと思っています。

○母校創立顕彰事業	令和6年10月26日（土）「日暮別邸記念館」見学
○記念航空写真撮影	令和7年5月16日（金）
○記念運動会	令和7年9月11日（木）実施予定
○運動部フェスティバル	令和7年10月18日（土）実施予定
○記念式典・講演会	令和7年11月6日（木）実施予定
○記念文化祭	令和7年11月7日（金）実施予定（令和7年8月末現在）

4 おわりに

本年度100周年の節目を迎え、これまでの伝統を継承しつつも、自らを鍛え、積極的に課題を解決するチャレンジ精神を失うことなく、地域の未来を創造し、地域に貢献できる人材の育成を推進していきたいと思っています。

少子化に伴う社会構造の大きな変革の中で、本校の存在意義を改めて問われる時期に来ています。同窓生をはじめ地域の皆様や関係の皆様方の温かい御理解・御支援に深く感謝し、次の100年に向けて本校の使命を果たしていきたいと思っています。